

マテリアリティに対する取り組み

中期経営計画 Next Stage 10 [2015.12～2023.11]

ESG 分野	重要課題 (マテリアリティ)	主な取り組みや指標	2024年度目標 (KPI)	2023年度	
				実績	主な活動実績
E	脱炭素に向けた 気候変動への対応	バリューチェーン全体での CO ₂ 削減の検討 再生可能エネルギー 活用の検討	CO ₂ 排出量削減率 15%以上 (対2013年度比)	10%	・照明設備のLED化促進 ・コンプレッサの運用・管理の改善 ・再生可能エネ電力の購入検討
	排水および 廃棄物の管理	資源再利用の積極的活用	再資源化率 25%以上	23%	・廃油ボイラー設置に向けて、許可 申請中 ・溶剤の回収再利用・設備洗浄の見 直し
	水資源の確保	水使用量の削減	水使用量の現状維持 (対2019年度比 +5%以下)	0.9%	・水使用量削減に向けた工程改善 の検討 ・地下水くみ上げ量の監視と維持
	エコ製品の 売上拡大	環境にやさしい 事業形態へのシフト	環境配慮型製品の生産量 (対総生産量 15%以上)	9.0%	バイオマス由来の原料または リサイクル原料を使用した アクリレートの拡販
	環境 コンプライアンス の徹底	各国、地域における 環境関連の法規制遵守	化学物質関連の法令遵守		改正PRTR法に対応したSDSの発 行(実績100%)
S	人材確保と育成	大阪有機の知名度アップ	エントリー母集団形成 10%UP (対2018年度比)	106%	高分子学会・大学主催の 合同企業説明会へ積極的に参加
			入社3年後定着率 100%	85%	入社3年未満の面談強化を継続
		人材育成の充実	研修に対する受講満足度 3.5点以上／5点満点 [エンゲージメント]	2.99点	交代勤務者も受講しやすいよう 研修回数を増やし、受講率は前年 度より23%増加
	人権の尊重	ハラスメント対策 情報・価値観の多様化対応	コンプライアンス教育 受講率 100% (毎年実施)	100%	指導者層、非指導者層で内容を 変えて研修を実施
	安全で働きやすい 職場づくり	健康経営の推進 ワークライフバランスの 推進	エンゲージメント・サーベイ結果 快活型組織 B判定 (上位10%～30%)	D判定	エンゲージメント・サーベイ実施
			1人当たりの売上総利益 50%UP(対2019年比)	-3.2%	売上高減少に伴う悪化
			(働きやすさ) 有休取得率 70%以上	64.2%	有給休暇取得のための施策を 実施。 取得しやすい環境作りを行った
			(働きやすさ) フレックス勤務導入率 (交代勤務者を除く)	58.7%	制度を維持
			(健康)健康経営優良法人取得	取得	健康診断結果の数値を 公表・施策の実施
			(安全)休業災害ゼロ／毎年	0件	

中期経営計画 Progress & Development 2030 [2023.12 ～2030.11]

ESG 分野	マテリアリティ	主な取り組みや指標	2026年度目標	2030年度目標
E	生物多様性への配慮	河川・海岸清掃等への参加	3件／年以上	
		大阪有機未来の森づくり活動	活動継続 (CO ₂ 吸収量1.9トン以上維持)	
	環境コンプライアンスの徹底	環境苦情件数	0件／年	
		エネルギー原単位年1%削減 (大阪有機)	対前年度99%以下	
	カーボンニュートラルへの対応	CO ₂ 排出量削減率(対2013年度比)	20%削減	30%削減
	環境循環型製品の拡大	環境配慮型製品の生産量(対総生産量)	15%以上	
S	安心して快適なくらしへの貢献			
	顧客・市場とのコミュニケーション	お客様からの問合せ納期の遵守率	90%	
		顧客迷惑発生率[(返品+遅延)／出荷]	0.21%以下	0.20%以下
	サプライチェーン・原材料の管理	カントリーリスク	累計3件解消	累計5件解消
		当社CSR調達ガイドラインへの賛同率	90%以上	
	品質保証体制の充実	重大クレーム発生件数	0件／年	
	働きやすい職場作り	有給休暇取得率	70%以上	
		残業時間の削減	全部門 月30時間以内	
		人事考課の透明性	エンゲージメントスコア 3.5以上	
		職場のコンプライアンス意識	エンゲージメントスコア 3.5以上	
		上司からの適切な仕事支援	エンゲージメントスコア 3.5以上	
		働きがい	エンゲージメントスコア 3.5以上	
		能力発揮感	エンゲージメントスコア 3.5以上	

マテリアリティに対する取り組み

中期経営計画 Next Stage 10 [2015.12～2023.11]

ESG 分野	重要課題 (マテリアリティ)	主な取り組みや指標	2024年度目標 (KPI)	2023年度	
				実績	主な活動実績
S	人材の多様性	ダイバーシティに向けた取り組み	中途採用比率の向上 20%以上	33.3%	派遣からの正社員登用
			管理職に占める女性の割合 10%以上 (2026年度目標)	5.7%	次期女性管理職の育成強化
			育児休業および育児を目的とした休暇の取得率向上 20%以上 (男性)	89%	お子さんが産まれた男性従業員に対し育児休業および育児を目的とした休暇の周知のためにお知らせを配布
	CSR調達	CSR調達の構築	当社CSR調達ガイドラインへの賛同率80%以上 (購入金額ベース)	87%	購入金額上位メーカーに同意書送付、および回収
	原材料の管理	主要製品原料の安定調達	供給リスクの把握 (製造場所、供給元マップ)		・安定調達のため、1社購買品の複数購入先 (メーカー) を調査 ・主要原料の製造元、供給元の地域マップを作成
	事業所のある地域への貢献	地域との継続的交流	社会課題の解決に向けた地域との活動件数 3件/月以上	5件/月	積極的に地域との交流を推進
	ステークホルダー・エンゲージメント	サステナビリティを軸とした対話の促進	社会のサステナビリティに向き合うことで存在価値を発揮している (定性目標)		サステナビリティを意識した各ステークホルダーとの対話の推進
G	安心で快適な暮らしへの貢献	事業活動による社会貢献意識の向上	新規製品売上高比率 10% (過去4年累積)	9.4%	半導体用材料への対応
	サステナビリティ・マネジメント	価値創造による社会課題の解決			非石化原料を用いたバイオマスアクリレートの新規開発
	コーポレート・ガバナンスの充実	経営の透明性向上と経営システムの効率性向上	重大な法令違反件数 0件/年	0件	法令順守意識の徹底
			CGC準拠率 100% (より高いガバナンス水準を備える)	97.6%	監査等委員会設置会社への移行準備 政策保有株式の縮減
	事業リスクのマネジメント	リスクマネジメント体制構築	認識リスクの顕在化に伴う業績修正の発生 0件/年	1件	重点リスクの設定および対策案開示 (有価証券報告書)
	企業倫理と誠実性の追求	経営理念の浸透	経営理念の浸透度 4.0以上	3.4	エンゲージメント・サーベイ項目と経営理念紐づけ、数値化

その他、ESGデータの詳細はホームページに掲載しています。

「データで見る大阪有機」
<https://www.ooc.co.jp/csr/data/>



「ESGデータ集」ガバナンス(G)データ
https://www.ooc.co.jp/csr/data/pdf/esg_governance.pdf?ver=1



環境(E)データ
https://www.ooc.co.jp/csr/data/pdf/esg_environment.pdf?ver=2



社会性(S)データ
https://www.ooc.co.jp/csr/data/pdf/esg_society.pdf?ver=2



中期経営計画 Progress & Development 2030 [2023.12 ~2030.11]

ESG 分野	マテリアリティ	主な取り組みや指標	2026年度目標	2030年度目標
S	地域への貢献、コミュニケーション	地域団体・イベント等への参加	3件／月以上	
	人権の尊重 (人権デューデリジェンス 等)	ハラスメント撲滅	0件	
	人的資源の確保	離職率(自己都合のみ)	2%以下	
		入社3年後定着率	100%	
		従業員に占める女性比率に対する 管理職に占める女性比率の割合	90～110%	
		キャリア採用比率	30%	50%
G	事業継続(BCP)	CGC準拠率	100%	
		レベル重大に属するインシデント	0件／年	
	コンプライアンスの徹底	排水及び廃棄物の管理(環境法令の逸脱)	0件／年	
		PRTR及びVOC排出量の削減(vs 2019年度)	66%削減	83%削減
		重大な法令違反件数	0件／年	
	事業	研究開発力の強化	新規製品売上高比率(過去4年累積)	10%以上
研究開発効率[5年営業利益平均値／ さらに5年前から5年間の研究開発費平均値]			5%以上	
新規顧客の売上比率(2019年以降)			6%以上	10%以上
学会・論文・プレス発表等			10回以上／年	12回以上／年
マーケティング力の強化		付加価値労働生産性(対2023年度 指数)	130以上	
知的財産戦略		特許・ノウハウ出願	15件／年以上	17件／年以上
資本効率の最大化		ROE	10%以上	12%以上
産学連携・学術支援		大学との共同研究	2テーマ以上	